

シャッター施工技能検定受検申請書

一般社団法人日本シャッター・ドア協会会長 殿

技能検定を受検したいので申請します。

記入した情報を日本シャッター・ドア協会が技能検定を実施する範囲内で利用することに同意します。

3級受検者は、A・B両方又はA、Bいずれかを選択、1・2級受検者は、学科を合格した場合のみ、後日実技試験を受検となるためA学科を選択する。

受検手数料入金確認	
学科	実技
※	※

(本人署名) 氏名		江戸川 太郎		記入日	2026 年 4 月 15 日		
検定職種	シャッター施工	等級	1 級	受検区分	A 学科 B 実技		
(フリガナ)	エドガワ タロウ		生年月日	2004 年 9 月 23 日		性別	男 女
氏名	江戸川 太郎		(年齢)	(満 22 歳) 若年減免措置 <input type="radio"/>		雇用保険	23歳未満の方の加入状況 被保険者 被保険者以外
現住所	(〒 102 - 0074) 東京都 千代田区 九段南3-7-14 九段ハイツ705号				電話番号	(090) 9999 - 9999	
勤務先 または 在 学 校	勤務先または在学校の名称 (株)〇〇シャッター		所在地	(〒 112 - 0011) 東京都文京区千石1-1-1 千石KKビル301			
受 検 資 格	勤務先	職務内容	所在地	在職期間		在職年月	
	(現在のもの)	(実務経験に該当するもののみ)					
	(株)〇〇シャッター	シャッター施工	東京都文京区	2012 年 4 月 ~ 2026 年 5 月		14 年 2 ヶ月	
	TYO技研(株)	シャッター施工	東京都新宿区	2008 年 11 月 ~ 2012 年 3 月		3 年 5 ヶ月	
				年 月 ~ 年 月		年 ヶ月	
職歴は実務経験に該当するもののみを最上段から直近(記入月)の順に記入。(欄が足りない場合は「職歴欄」(別紙-2)を使用する。) 在職期間の合計は「職歴欄」(別紙-2)記載分も含める。なお1・2級の実技試験申請の際は職歴欄の記入は不要。				在職期間の合計		15 年 6 ヶ月	
勤務先等による職歴確認欄							
上記の職歴を確認しました。							
確認者	会社名	(株)〇〇シャッター		氏名	〇〇 〇〇 (印)		
勤務先等による職歴確認欄には、受検者が所属している会社等の担当者が会社名及び氏名を記入し担当者印を押印すること。 なお、受検者が法人会社代表者の場合は、自ら会社名及び氏名を記入し代表者印を押印すること。また、個人事業主の場合は、自ら氏名を記入し押印すること。							
【当年度の1級又は2級の学科試験に合格し、同一等級の実技試験を受検】の受検者の当年度の学科試験の合格通知番号				当年度の学科試験の合格通知番号		受検資格判定	
						※	
下位等級の合格状況	合格等級	合格年月日	技能士番号		合格後の実務経験		
	級	年 月 日			年 ヶ月		
試 験 免 除	過年度に同一等級で一部合格した科目について今回の試験で免除を申請する受検者は一部合格状況を記入すること。	一部合格科目	一部合格年度	一部合格等級	合格通知番号	過年度のシャッター施工技能検定の「試験結果通知書」の写しをこの申請書に添付すること。	
		実技	年	級		※	
		学科	2025 年	1 級	J125-1-01-99999		
団 体 経 由	申請取りまとめ団体名(事業所)			本欄は団体経由申込みの受検者のみ記入すること。 ・団体経由申込みの受検者は「可否結果等個人情報提供同意書」に署名押印して申請書に添付してください。 「可否結果等個人情報提供同意書」を提出できない受検者は個人申請してください。 ・団体経由申込みの受検者の受検票・合格通知・合格証書はそれぞれ受検者あてに送付します。			
	(株)〇〇シャッター						

◆記入上の注意事項

- 記入例を参照して太枠内を楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
- 受検申請にあたっては、氏名と生年月日の確認できる本人確認書類(運転免許証・個人番号カード(個人番号は黒塗りにすること)・健康保険被保険証・特別永住者証明書・学生証等の写し)を別紙-1に添付すること。
- 年度はすべて西暦とすること。
- 下記の①、②の両方を満たす方は、減免対象欄に○印を記入すること。
①3級の実技試験を受検する方
②令和8年4月1日時点で23歳未満の方(2003年・平成15年4月2日以降に生まれた方)
- 減免対象の方は、雇用保険被保険者証または雇用保険被保険者資格取得等確認通知書(被保険者番号は黒塗りにすること)の写しを別紙-2に添付すること。
- (本人署名)氏名欄は受検者本人が自筆で署名すること。
- 受検区分欄は該当する記号(A・B)を○で囲むこと。
・申請後の受検区分の変更はできません。
・1級、2級の受検者は、学科を合格した場合のみ、後日実技試験を受検となるためA学科を選択。
・3級の受検者は、学科・実技とも受検する場合はA・B両方を選択。なお、当年度は学科のみを受検する場合はA、実技のみを受検する場合はBを選択。
- 受検会場欄は受検する会場を○で囲むこと。
- 職歴欄には受検資格(実務経験年数)を満たす在职期間・在職年数を記入すること。なお、3級を受検する場合は、職歴欄の記入は不要です。(欄が足りない場合は「職歴欄」(別紙-3)を使用すること。)
- 実務経験の内容には、具体的な内容を記入すること(例:シャッター施工)。なお、次の内容は受検に必要な実務経験には含まれない。
①窓シャッター及びオーバーヘッドドアの取付け
②修理メンテ
③設計、施工管理又は商品開発
- 職歴に虚偽の記載があった場合は合格を取消されることがあります。
- 受検手数料の振込金受取書(明細書)などの写しを別紙-1に添付すること。
・団体経由の申込で申請取りまとめ団体が一括で振り込む場合は添付不要。
・2名以上の受検手数料を代表者が一括して振り込む場合は代表者の別紙-1に個人ごとの振込額が分かる明細を添付すること。
- 振込手数料は受検者負担とさせていただきます。
- 受検手数料の領収書は発行しません。振込金受取書(明細書)をもって領収書の代わりとします。
- 受検申請受付時に受検資格がないと判断された場合を除き、受検受付後の受検手数料の払い戻しはいたしません。

◆個人情報の取扱いについて

当協会に提出された受検申請書に記載の個人情報につきましては、「シャッター施工技能検定」に関するもの以外に使用することであり、他への転用及び外部への無断転用などの行為は行いません。

受検実施に伴う事務処理関連業務契約先への業務委託にあたっては、以下の事項につき当協会の個人情報保護に関する規程に基づく個人情報保護契約により開示いたします。

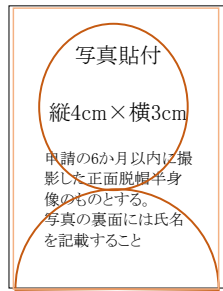
- ①受検申請書への記載事項 ②試験の結果

	受検番号	判定	一部合格番号
学科	※	※	※
実技	※	※	※

技能士番号	※
-------	---

本人確認書類のコピーを別紙-1に必ず貼り付けてください(貼り付けていない申請書は受理できません)
過去に受検したことのある方や、既に一部合格している方も含め、すべての方が例外なく貼付けが必要です。

技能検定写真票(協会控)



等級	1 級
検定職種	シャッター施工
受検区分	A 学科
	B 実技
受検番号	※
(フリガナ)	エドガワ タロウ
氏 名	江戸川 太郎
生年月日	2004 年 9 月 23 日
現 住 所	東京都千代田区九段南3-7-14 九段ハイツ705号
受検当日の 本人連絡先	TEL(090) 9999 - 9999
緊急連絡先 (受検中の傷病時)	TEL(03) 1234 - 5678

◆記入上の注意事項

- 記入例を参照して楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。
鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
- 受検区分欄は該当する記号(A・B)を○で囲むこと。
- 緊急連絡先欄は、受検中の受検者の傷病時の連絡先。